

第29回 滝川市環境市民委員会の開催結果について

開催日時	平成23年6月29日(水) 午後3時～午後4時
開催場所	滝川市役所5階 庁議室
出席状況	【委員】 出席：石井委員、伊藤委員、岩本委員、樫原委員、加藤委員、田代委員、中村委員、藤井委員、水戸委員、山田委員 【滝川市】 吉井副市長（市長代理として） 市民生活部 伊藤部長 〃 暮らし支援課 庄野主幹、橋本主査、畠山主事
議事内容	1 委嘱状の交付 今回は委員が改選となり、第4期メンバーとして初めての委員会となることから、各委員に対して市長から委嘱状が交付された。その後、各委員及び事務局メンバーから自己紹介が行われた。 2 市長挨拶 副市長（市長代理）から、第4期委員就任に際して委員各位に対して御礼の挨拶を行った。 3 委員長及び副委員長の選出 滝川市環境市民委員会規則第4条に基づき、委員長及び副委員長各1名の選出が委員の互選によって行われた。その結果、委員長に石井委員、副委員長に伊藤委員がそれぞれ選ばれた。 （これ以後、石井委員長によって議事が進行された。） 4 委員会の進め方等について 本委員会に期待する役割、市長への評価報告書の提出に至るまでの大まかなプロセスなどについて確認した。併せて、環境基本計画についても、当初計画と改訂版のそれぞれの概要について、説明を行った。 5 年次報告書、スケジュール等について 平成22年度の取組内容をまとめた年次報告書（案）について、事務局から説明を行った。併せて平成23年度の事業計画についても説明を行った。 これらの説明に対して、委員からは次のような意見がだされた。 ・年次報告書案に22年度の改訂で見直された数値目標が記載されていない。22年度が見直し前の期間ということで記述しないということかもしれないが、現在、見直された数値目標で取組が進められていることから、ここには記述すべきではないか。 ・年次報告書案P15の市民環境学習ツアーについて、滝川市からも事例報告を行っているのだから、そのことについても記述を入れておくべきではないか。 ・ごみ＝悪者という前提でごみ減量化に取り組まれているのかと思われるが、ごみも使いようによってはエネルギー利用ができることから、そういった面からの視点もきちんと表現していくことが必要ではないか。 ・ごみの減量化が市民のメリットに結びつくような仕組み、例えば指定ごみ袋の

	値段が下がるだとか、そういったようなことができないのかということは常々考えていたところである。 ・環境学習リーダー養成講座など環境関連イベントの人の集まりがあまり良くないことから、もっとPRを末端まで行う努力が必要ではないか。 ・3月にあのような震災もあり、特にエネルギー問題に対しても社会全体の関心が非常に高いときであり、こういうときだからこそ、私たちからしっかり取り組んでいかなければいけないと思う。
	6 その他 事務局から以下の項目について説明を行った。 ・「誰でもできる、カンタン省エネレシピ」作成について ・次回会議開催日程について（→決定次第、追って連絡することとする）
	7 閉会